上町区

交通のご案内

富浦 I. C から約 20 分
館山駅からバス 10 分
館山駅から徒歩 15 分　※駐車場あり

【木遣り(きやり)】
きやりうたを歌った後に山車、御舟が全力疾走することです。

【キリン】
車輪を地面から浮かせ、山車の中央部分を軸に回転させ進行方向を変える。特に御舟は全長が長い為、これを素早く捌く様は必見です。

【もみ】
神輿を上下、左右に揺さぶって担ぐことを「もみ」と呼びます。

【さし】
神輿を高く持ち上げることを「さし」と呼びます。

beyond 2020

beyond2020 プログラムとは
日本文化の魅力を発信するとともに、2020 年以降を見据えたレガシー創出のための文化プログラムとして認証されたものです。(認証組織：千葉県)

大　浜 楠見区　℡0470-22-2503	下町区青年会	医療法人社団　慶勝会 赤門整形外科内科 柏崎区　℡0470-22-0008
上真倉区	仲町区 青壮年会	おかめ床 上町区　℡0470-22-3624
医療法人　南陽会 田村病院 上須賀区　℡0470-22-1370	(株)鈴木建設 新井区　℡0470-22-5703	カーショップ オアシス 青柳区　℡0470-23-4735
宮城 昊友会	明栄会 笠名青年会	旅館 海紅豆 大賀区　℡0470-23-1212
祇区天神会	株式会社 集賛舎 ℡0470-22-2277	館山地区祭礼当番区 館山地区青年会連合会

令和元年
8/1・2

館山のまつり

館山のまつり公式サイト

http://tateyamanomatsuri.awa.jp/　館山のまつり　検索
https://www.facebook.com/tateyamanomatsuri

■発　　行：館山地区祭礼当番区、館山地区青年会連合会
■企　　画：館山地区青年会連合会企画広報委員会
■後　　援：館山市観光協会　http://www.awa.or.jp/home/tkk

館山のまつり(館山地区合同祭礼)の起源

その昔、各区の鎮守として祀られている神社のいわれにより、祭りの開催日は同日ではありませんでした。その後、幾度かの町村合併や更に大正3年に旧館山町(現在の青柳、上真倉、新井、下町、仲町、上町、楠見、上須賀地区)と旧豊津村(現在の沼、柏崎、宮城、笠名、大賀地区)が合併し、館山町となったのをきっかけとし、大正7年(1918年)より13地区11社が8月1～2日の祭礼を合同で執り行うようになりました。

しかし、大正12年の関東大震災により、新井、下町の祀る諏訪神社、仲町、上町を祀る諏訪神社、楠見の厳島神社、上須賀の八坂神社の4社が倒壊した為、氏子の協議により4社が合祀を決め、昭和5年に館山神社として、創建することとなり、昭和7年にその神殿が完成したわけです。

それ以降、館山地区では13地区8社の合同祭礼として行われ、神輿7基、曳舟2基、山車4基がそれぞれの地区から出祭しています。

熊野神社

地区名　宮城区
祭　神　伊弉那美命・事解男命・速玉男命

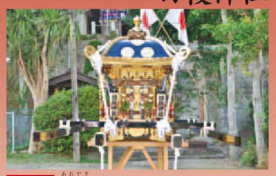
成務天皇六年の創立と伝えられ、御神輿は大正十二年、区内の宮大工の作品。彫刻は安房の名工、後藤源義定の作品。当時の素木造りを現在まで維持しております。

神明神社

地区名　上真倉区
祭　神　天照皇大神・素戔嗚命・高皇産霊尊

彫刻は名工初代後藤利兵衛橘義光の作。牛若丸とカラス天狗の鞍馬山修行の様子を力強く表現してあります。

日枝神社



地区名　青柳区
祭　神　大己貴神・大山咋神

日枝神社は、館山地区東端に位置します。漆塗りの艶やかな大神輿には、初代後藤利兵衛橘義光の重厚な彫刻。楠木正成と長男正行の桜井の別れ、太田道灌と山吹の里が胴体に施されています。

館山神社

地区名　上須賀区
祭　神　素戔嗚命　[八坂神社]

明治二十九年、八坂神社に奉納され、昭和五年から館山神社のお神輿として今年で百二三年目。今もその美麗さは房州一と称賛されています。祭神は素戔嗚命、彫刻は後藤義光の作。

地区名　下町区
祭　神　建御名方富命　[諏訪神社]

山車は明治二十四年新築。
山車の彫刻は、後藤喜三郎橘義信師によって施されたものです。
人形は日本神話の女神伊弉冉尊で、隣の仲町区の人形伊弉諾尊とは夫婦となり共に国産み・神産みをした神とされています。

地区名　上町区
祭　神　建御名方命　[諏訪神社]

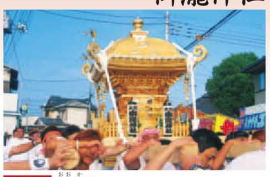
彫刻は後藤秀吉橘義雄作。欄間正面に急流を泳ぐ龍、左右に竹林の虎、上、中高欄の彫刻は後藤喜三郎橘義信作。祭神は国常立尊。

神明神社

地区名　笠名区
祭　神　高皇産霊神・天照大神

昭和五年、笠名区神明神社二代目の神輿として作成されました。彫刻は三代後藤義光作。神輿を担ぎ出す前には、伝統の木遣りではやし、神輿を豪快に高々と空中に投げ上げるのが特徴です。

御瀧神社



地区名　大賀区
祭　神　日本武尊　水波能売命

館山地区西端に位置する御瀧神社は、水の神、水波能売命を祭神としております。
平成二十年に完成した三尺八寸の大神輿には、水の神に因み随所に龍の彫刻が施されております。

地区名　新井区
祭　神　建御名方命・八坂刀賣命　[諏訪神社]

先端に諏訪梶の御紋と船頭を導く神の遣いとされる大鷲、後部には七つ道具、金獅子、鯱などを施した漆塗りの御舟。彫刻は後藤喜三郎橘義信作。里見水軍の流れを汲んだ出陣太鼓と勇壮な曳き廻しが特徴。

地区名　仲町区
祭　神　建御名方命　[諏訪神社]

鶴と玄武の四方幕は平成二十五年五月に新調。彫刻は後藤喜三郎橘義信作。中央に鳳凰、高欄に龍、虎、麒麟、欄間に七福神を配している。人形は伊弉諾尊。

地区名　楠見区
祭　神　市杵島比売命　[厳島神社]

彫刻は後藤喜三郎橘義信作。雲上の應龍と四方の鯱が特徴。
幕は霊獣竹林の虎。高覧は昇龍に降龍。
人形は、領民の暮らしに重きをおいた、仁政在位の仁徳天皇。
城下の民の無病息災と五穀豊穣への願いが込められている。

國司神社

地区名　柏崎区
祭　神　源　親元

文化十四年（江戸時代）に建造されたと伝えられている。國司神社には十一種類の御囃子が伝承。特徴のある御囃子であり、新造船の進水式や将軍の乗船時に歌った柏崎の御船歌は館山市無形民俗文化財指定されている。

天満神社

地区名　沼区
祭　神　菅原道真

祭神の菅原道真公は学問の神様として信仰されている。大神輿は館山地区で一番大きく重いと言われ、一木彫の鳥居と龍、扉にちりばめた螺鈿（らでん）細工の梅鉢が自慢。彫刻は三代後藤義光作。

令和元年

8/1(木)・2(金) 館山のまつり

見どころマップ

1日(木)

	見どころタイム	見どころ地区	場　所	解　説
歩行者天国	16:00～19:00	大賀 青柳 上真倉 笠名 宮城 沼 上須賀	館山神社	青柳区かっこ舞い（16:00～）七社の神輿の宮入り（16:30～）宮出し（18:05～）
	18:00～19:30	全12地区（柏崎を除く）	交番脇	神輿、山車の12地区の共演
	19:00～20:30	仲町	長福寺前	おかめ踊り、餅つき踊り、左官踊り、鯛釣り、白狐の舞
	19:45～	楠見	館山神社脇	「天狗の舞」、左官踊り、餅つき踊り・餅投げ
	19:45～	下町 青柳 上真倉	下町交差点付近	下町の狐踊りの後、三町による餅投げ

2日(金)

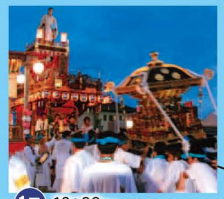
	見どころタイム	見どころ地区	場　所	解　説
歩行者天国	17:00～	上町 楠見 新井 下町 仲町 柏崎	館山神社～館山小学校交差点	山車地区人形披露（17:00～）山車・御舟の宮入り（18:15～）年番渡し終了後宮出し（19:20～）
	18:40～	上真倉 沼	館山神社付近	二社による共演
	19:55～	楠見	館山神社脇	「天狗の舞」、左官踊り、餅つき踊り・餅投げ
	20:30～	新井	城山公園入口～下町交差点	武走裸道の「走」

2日 10：50～11：50
新井海岸
新井、上町、楠見、下町、仲町、がお浜入りを行います。

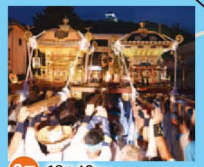
1日 14：50～
青柳区、上真倉区二社によるお浜入り。

笠名区　高く舞う神輿

2日 13：40～
宮城交差点付近坂道
柏崎がみやぎの坂を一気に駆け上がります。



1日 16：00～
歩行者天国内、神輿と山車の共演。



2日 18：40～
上真倉、沼、二社による共演

楠見区の天狗の舞

2日 10：10・12：15
笠名神明神社付近
柏崎、笠名、大賀の三社による共演を行います。

上真倉、青柳、下町による餅投げ

下町区の狐踊り

1日 08：35～08：50
大賀区お浜入り

1日 國司神社下

2日 19：10～
館山神社内年番渡し

館山神社内

館山神社内

仲町区のぴっとこ踊り

青柳区のかっこ舞